

化学物質分科会2009年度活動計画

代表 関根 嘉香（東海大学理学部）

1. 活動方針

化学物質分科会は、学術委員会（中井里史委員長）のもと、室内環境中の化学物質の発生・挙動、測定・対策、ヒト健康・材料影響などに関する最新の知見を広く調査・研究し、その成果を会員あるいは社会に貢献することを目的に活動しています。本分科会は、今年度より日本大学・松村年郎先生から、関根が引き継ぐことになりました。室内環境研究の“新しい視点（ニーズ、シーズ）”を見出し、提案することを活動目標としています。

2. 活動内容

本分科会では、室内化学物質について①文献調査、②講演会・勉強会の開催、③実験研究（実態調査など）等を行います。またその成果を「室内環境」誌、室内環境学会総会、その他のメディアを通じて発信していきます。2009年度は、美術館・博物館の空気質、室内汚染物質のケミカルトキシコロジー、室内環境研究のトレンド分析などをテーマに、4回の会合を予定しています。勉強会では毎回1～2名の講師により話題提供を頂きます。

- 3月 2009年度活動計画、室内環境研究のトレンド分析
- 6月 勉強会（テーマ：美術館における室内空気汚染の現状と対策）
- 9月 勉強会（テーマ：構造活性相関，バイオアッセイ）
- 12月 2009年度総会（12月15日，近畿大学）にてシンポジウム開催

3. 委員の構成（4月時点）

委員長：関根嘉香（東海大学理学部化学科）

委員：呂俊民（独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所），岸秀子（エルグ研究会），小座野貴弘（五洋建設株式会社），渡邊文雄（株式会社ガステック），井手口真澄（サンスター技研株式会社），笈川大介（環境リサーチ株式会社），手塚誠（日本重化学工業株式会社），清水秀樹（日本重化学工業株式会社）

事務局：池田四郎（東海大学大学院），河村歩美（東海大学大学院）

* 分科会の円滑な運営と若手育成を目的に事務局を置いております。

また委員は、自薦、他薦その他公募等により随時募集いたします。

4. 活動報告

3月28日（土）に第1回分科会が東海大学湘南校舎で開催され、委員の自己紹介、活動計画の説明（関根）、室内環境研究のトレンド分析に関する報告（河村）等がなされました。次回は、2009年6月27日（土）13:00～15:00、東海大学湘南校舎において勉強会「美術館における室内空気汚染の現状と対策」と題し、呂委員、渡邊委員から話題提供頂きます。

（お問合せ）〒259-1292 神奈川県平塚市北金目1117 東海大学理学部化学科
関根嘉香（せきねよしか）sekine@tsc.u-tokai.ac.jp